

遠州の小京都リノベーション推進計画

遠州の小京都リノベーション推進計画とは？

リノベーション推進計画は、森町が持つ地域資源や潜在的価値をいかして、歴史・文化体験や交流の場を整備することで、まちの魅力の維持や新たな魅力を創出し、「遠州の小京都まちづくり」を推進するものです。

■「遠州の小京都リノベーション※推進計画」のイメージ

ポテンシャル
森町が持つ潜在的価値である歴史的文化的建築物や公共施設跡地

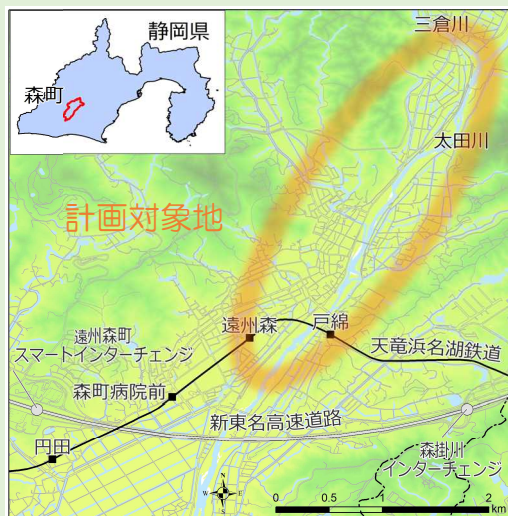
- ・地域の歴史や文化を体感できる場所
- ・地域住民や観光客が交流できる場所

魅力の維持や新たな魅力を創出

「遠州の小京都まちづくり」を推進

※リノベーション：既存の建物の改築や増築、用途や機能を変更して新しい性能や価値を向上させ、再利用することを指すが本計画では上記のような意味合いを指す言葉として使用。

＜計画対象地位置図＞



遠州の小京都・森町が抱える課題は？

森町が持つ潜在的価値（ポテンシャル）である歴史的文化的建築物や跡地等の活用を図る上で、以下の三つを課題として捉えました。

多世代が長く住み続けられる定住環境や町内外の交流を促進

観光客の回遊性を高めるとともに宿泊を伴う長期滞在を促進

遠州の小京都の歴史・文化の継承

「遠州の小京都リノベーション推進計画」の方向性は？

将来像の実現化に向けて、リノベーション推進計画の方向性として以下の二つを設定します。

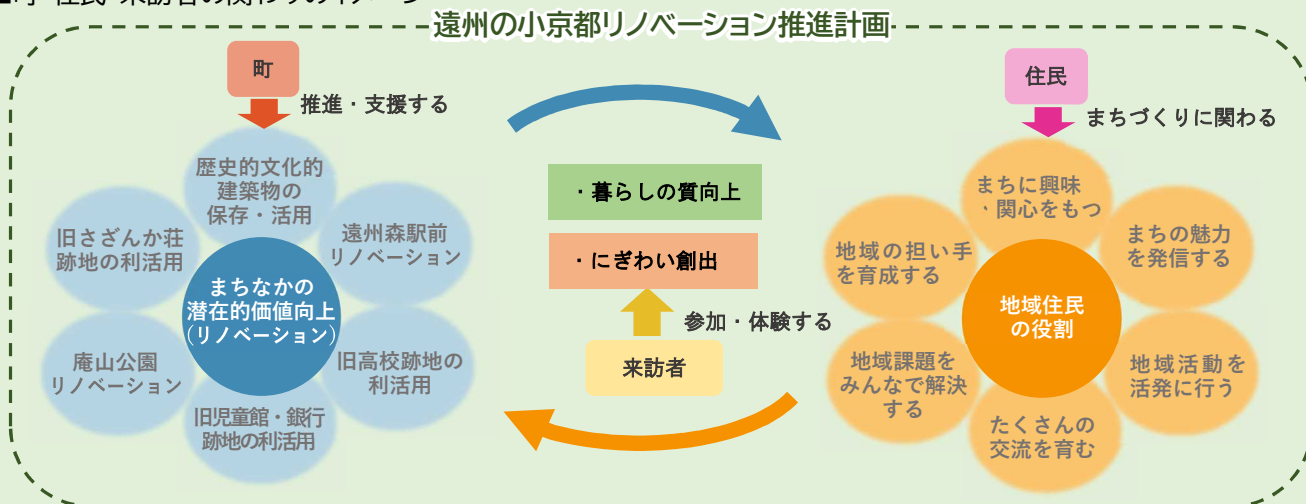
また、下図は、この二つの方向性を軸に、町・住民・来訪者の関わりのイメージを示したものです。

■方向性

①活発なコミュニケーション(にぎわい)の創出
森町の魅力を発見(来訪者)・再認識(住民)

②地域資源をいかした、暮らしの質の向上
多様な地域ニーズに対応した公共サービスの提供(町)

■町・住民・来訪者の関わりのイメージ



「遠州の小京都」リノベーション推進計画の基本方針・利活用方策は？

前項の二つの方向性を踏まえて、機能導入及び各検討案件の基本方針を設定しました。これに基づいて、以下に各検討案件の、「機能導入における機能分担」と「利活用の基本方針と活用方策案」を示します。

■各検討案件の利活用の基本方針と活用方策案

歴史的文化的建築物(古民家・蔵等)

■基本方針
歴史及び文化財産としての保全や住・商等を交えた建築物の利活用、及び歩きたくなる空間の形成

- 活用方策案1 歴史的・文化的建築物の公共的利用
- 活用方策案2 制度活用による民間利用の促進
- 活用方策案3 道路空間の利活用促進

庵山公園

■基本方針
見晴らしのよい高台にたたずむ、日常の健康づくりができる憩いの場の創出



活用方策案
眺望や歴史・文化を楽しめる健康公園

旧周智高等学校跡地

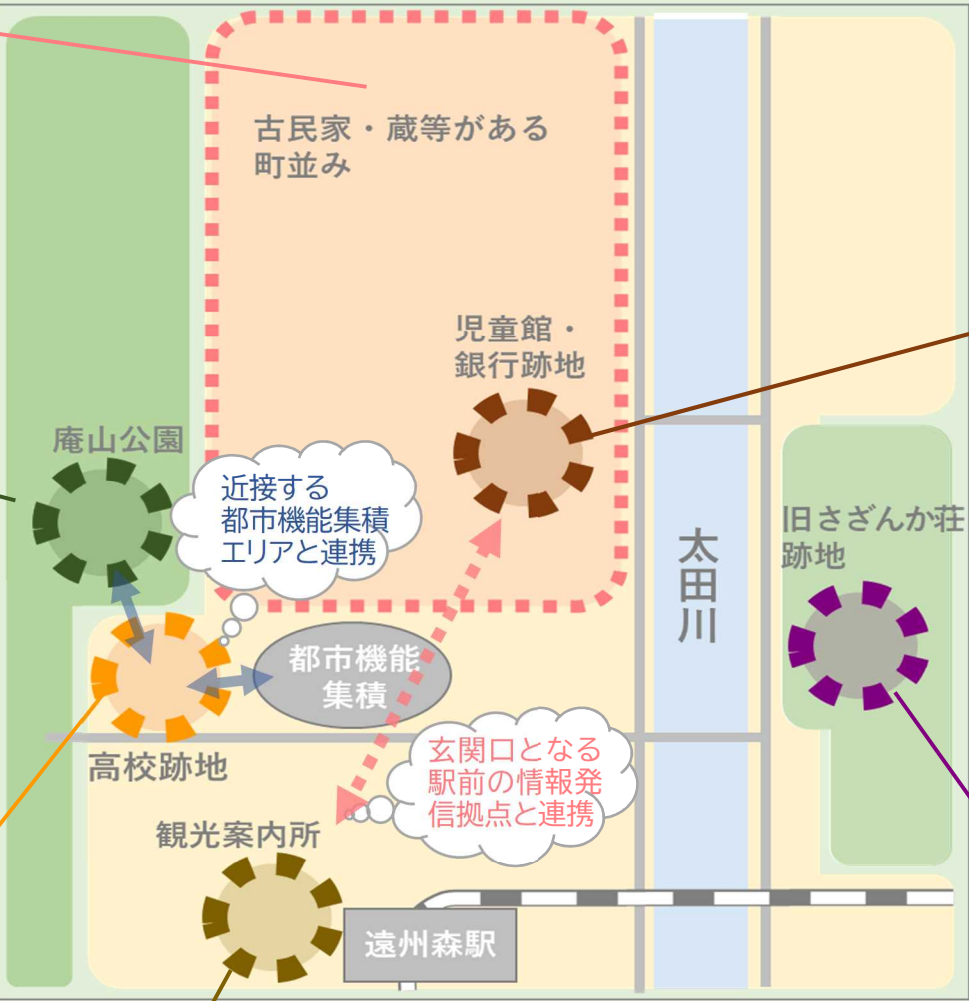
■基本方針
暮らしの質を高め、歴史・文化に親しみ、つながる交流拠点の整備



- 活用方策案1 誰もが利用できる公園
- 活用方策案2 歴史民俗資料館
- 活用方策案3 防災機能(災害時)

■各検討案件の導入機能における主な機能分担

各検討案件	にぎわい創出を支援する機能導入			暮らしの質を高める機能導入		
	情報発信	歴史・文化の継承	産業振興	子育て支援	健康増進	憩いの創出
歴史的文化的建築物(古民家・蔵等)	—	○	○	—	—	○
旧児童館及び旧静岡銀行森町支店の跡地	○	○	○	—	—	○
天竜浜名湖鉄道 遠州森駅前	○	—	—	—	—	○
旧周智高等学校跡地	○	○	—	○	○	○
旧さざんか荘跡地	—	—	—	—	—	○
庵山公園	—	○	—	—	○	○



天竜浜名湖鉄道 遠州森駅前

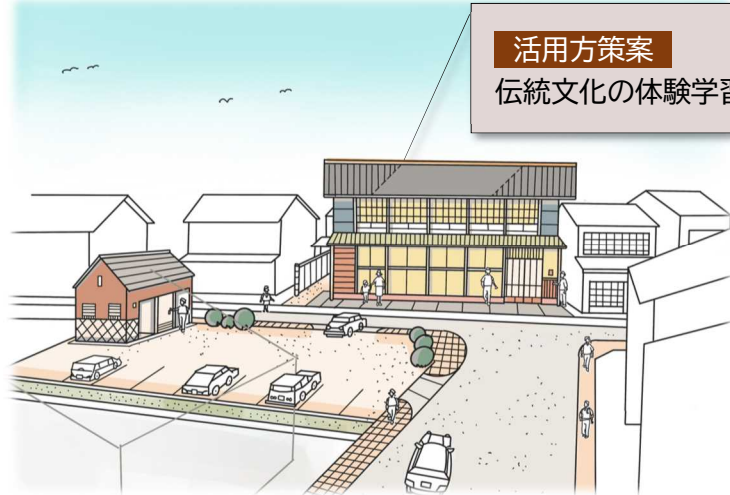
■基本方針
遠州の小京都の玄関口となる、もてなしと情報発信拠点の整備

活用方策案
観光客の町内回遊を促す施設のリニューアル



旧児童館及び旧静岡銀行森町支店の跡地

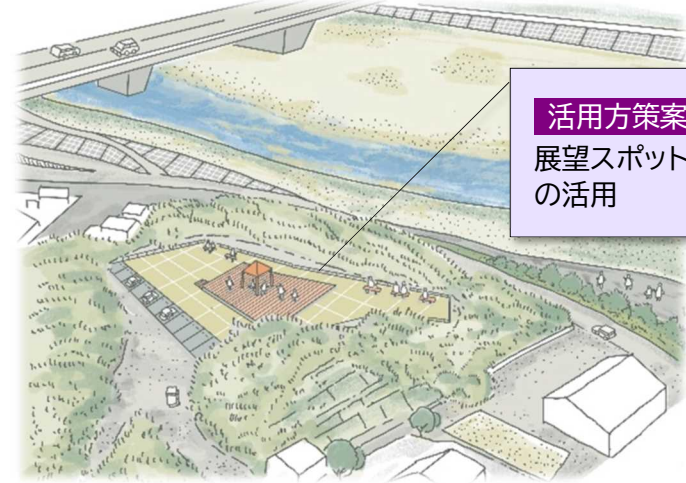
■基本方針
歴史・文化継承拠点の整備



活用方策案
伝統文化の体験学習施設

旧さざんか荘跡地

■基本方針
豊かな自然に包まれた、小京都の町並みを一望できる憩いの場の創出



活用方策案
展望スポットとしての活用

ハード整備を支える横断的重点施策は？

リノベーション推進計画を推進する上で、各個別案件の利活用によるハード面の整備において、分野横断的に連携した施策展開が計画推進の要であるため、以下を横断的重点施策として位置づけます。

横断的重点施策1:シンボリックな歴史的町並みづくり

- 遠州の小京都まちづくりを象徴するトータルデザイン(ロゴやサイン標識)
- 遠州の小京都としてのまちの魅力を高める景観形成(景観計画)

横断的重点施策2:誰もが暮らしやすいまちなか

- ライフステージに捉われない幅広い世代の交流機会(多世代交流の場づくり)
- 誰もが快適に暮らしやすい工夫や仕掛け(ユニバーサルデザイン)
- ICTの活用を通じた地域協働のまちづくり(DX推進)

横断的重点施策3:様々な交流で町のファンを増やす

- 交流の中で再発見する新たなまちの魅力の創出(交流空間の形成)
- 関係人口の拡大と定住移住促進(多様化する働き方)
- 町の魅力や情報を広く効果的に発信(情報発信)

「遠州の小京都リノベーション推進計画」を推進する事業のスケジュール(案)は？

直近10年以内に実施する事業のスケジュール(案)を設定しました。これに基づいて、リノベーション推進計画を推進していきます。

各検討案件	活用方策	実施年度
歴史的文化的建築物(古民家・蔵等)	公共的利用・民間利用の促進	長期にわたり実施
旧児童館及び旧静岡銀行森町支店の跡地	伝統文化の体験学習施設の整備	直近10年以内に実施
天竜浜名湖鉄道遠州森駅前	案内所・駐車場等の整備	
旧周智高等学校跡地(公園)	公園施設の整備	
旧周智高等学校跡地(歴史民俗資料館)	歴史の伝承施設の整備	
旧さざんか荘跡地	展望台・駐車場の整備	
庵山公園	公園施設の整備 アクセス路の整備	

問い合わせ先

問い合わせ先:森町役場産業課

住所:〒437-0293 静岡県周智郡森町森 2101-1

TEL:0538-85-6319 FAX:0538-85-5259

E-mail:kanko@town.shizuoka-mori.lg.jp

URL:https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/